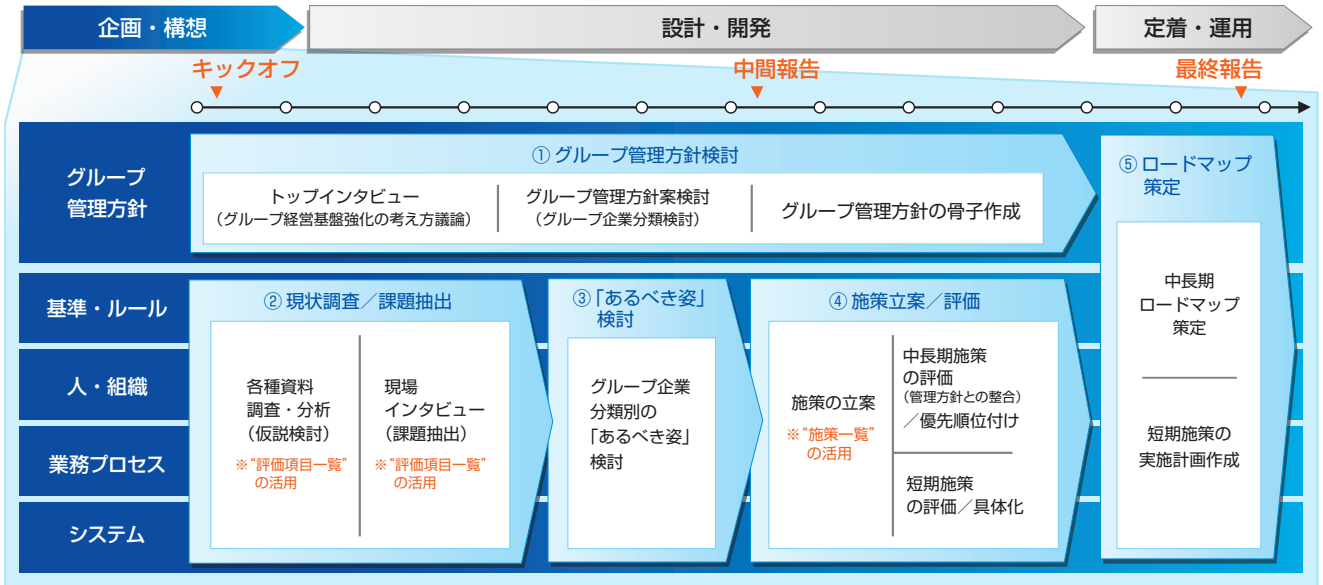


グループ経営基盤強化のアプローチ

グループ経営基盤強化の企画・構想では、グループ管理方針を明確にするとともに、「あるべき姿」の実現に向けた中長期のロードマップと短期施策の実施計画を策定します。



① グループ管理方針の検討

グループ経営基盤強化の考え方をフレームワークを使って議論し、グループ管理方針の骨子を作成します。

② 現状調査/課題抽出

基準・ルール、人・組織、業務プロセス、システムの視点より、現状を評価し、課題を抽出します。

③ 「あるべき姿」の検討

グループ管理方針検討を通して設定した「グループ企業分類」別に、「あるべき姿」を明確にします。

④ 施策立案/評価

多数の事例を蓄積した”施策一覧”をインプットに短期施策・中長期施策を立案し、優先順位付けを行います。

⑤ ロードマップ策定

中長期施策の実現に向けたロードマップを策定するとともに、短期的に効果を出し、改革の推進力とする短期施策の実施計画を作成します。

プロジェクト実績

業種	連結会社数	背景・目的	主な施策
卸売	500社以上	<p>【背景】 連結決算データのミスや提出遅延が多発しており、親会社が入海戦術で対応していた。</p> <p>【目的】 グループ統一基準・ルールを整備し、子会社に遵守徹底させることにより、連結決算業務の安定的な体制を構築する。</p>	<p>【基準・ルール】</p> <ul style="list-style-type: none"> グループ会計基準の作成・強制適用 連結決算における、親子会社間の権限と責任の定義 <p>【人・組織】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子会社に対する経理・決算業務のトレーニング <p>【業務プロセス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基準・ルールに基づいた子会社の決算業務プロセスの改善・指導
製造	300社以上	<p>【背景】 各社で業務やシステムのバラツキがあり、決算関連業務がグループ全体で非効率になっていた。</p> <p>【目的】 グループ全体で業務とシステムを標準化し、変化する外部要請にグループで効率的に対応できる経営基盤を構築する。</p>	<p>【業務プロセス】</p> <ul style="list-style-type: none"> グループレベルでの業務プロセス標準化 <p>【システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種コードの統一（勘定科目、取引先、品目など） グループ標準システムの導入
金融	100社以上	<p>【背景】 子会社からの決算報告の精度が低く、決算が遅延傾向にあった。</p> <p>【目的】 子会社決算プロセスを可視化することで、親会社による管理を強化し、決算早期化・開示情報の堅硬化を実現する。</p>	<p>【基準・ルール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 決算関連マニュアル・通達等の整理・体系化 勘定科目の変換ルール策定と徹底 <p>【業務プロセス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子会社の決算報告プロセスの文書化・監査 子会社決算業務に関する評価指標の導入